

高齢者福祉施設の避難確保における実態調査の結果

1. 調査主体

厚生労働省、国土交通省

2. 調査方法

- 調査対象：全国の特別養護老人ホーム・地域密着型特別養護老人ホーム
- 実施時期：令和2年11月
- 調査手法：メールにより調査票を配布・回収(47都道府県、20指定都市、58中核市を通じて依頼)

- 全国の施設数：10,411施設

※出典：平成30年介護サービス施設・事業所調査

(うち、特別養護老人ホーム：8,097施設、地域密着型特別養護老人ホーム：2,314施設)

- 有効回答数：7,531施設

(洪水浸水想定区域：2,048施設、土砂災害警戒区域：1,085施設、洪水浸水想定・土砂災害警戒区域：106施設)

3. 主な調査内容

- 避難確保計画と非常災害対策計画の作成について
- 避難先の選定と避難訓練の実施について
- 避難確保計画の見直しと助言体制について
- 施設における避難誘導體制について
- 主な心配事や悩みごとについて

「高齢者福祉施設の避難確保における実態調査」の調査結果

避難計画の内容の適切性の確認	問1: 施設が位置する区域について、該当するものを1つ選択してください。 1. 洪水浸水想定区域内 2. 土砂災害警戒区域内 3. 洪水浸水想定区域・土砂災害警戒区域の両方 4. 該当なし	2048施設 1085施設 106施設 4292施設	施設職員の体制と設備、施設職員の人材育成	問19: 施設職員に対して、避難計画の内容を定期的に説明していますか。 1. はい 2. いいえ	2727施設 624施設	関係者との連絡 その想	問36: 地域住民など避難時の協力者をあらかじめ決めてありますか。 1. はい 2. いいえ	1399施設 1954施設
	問2: 問1で「1. 洪水浸水想定区域内」あるいは「3. 洪水浸水想定区域・土砂災害警戒区域の両方」を選択した場合、想定される浸水深を1つ選択してください。 1. 0.5m未満 2. 0.5m～3m未満 3. 3m～5m未満 4. 5m～10m未満 5. 10m～20m未満 6. 20m以上	502施設 1094施設 397施設 122施設 10施設 2施設		問20: 災害発生が予想される場合や災害発生時に、避難計画どおりに職員が参集できないことを想定していますか。 1. はい 2. いいえ	2705施設 648施設		問37: 問36で「1. はい」とした場合は、施設の防災訓練に協力者の方は、参加していますか。 1. はい 2. いいえ	814施設 694施設
	問3: 施設の避難確保計画について、該当するものを1つ選択してください。 1. 洪水害の避難確保計画を作成済み ()は浸水想定区域内にある施設 2. 土砂災害の避難確保計画を作成済み ()は土砂災害警戒区域内にある施設 3. 洪水害と土砂災害の避難確保計画を作成済み ()は洪水浸水想定区域・土砂災害警戒区域の両方にある施設 4. 作成していない	1791施設 (1723施設) 862施設 (838施設) 289施設 (73施設) 442施設		問21: 問20で「1. はい」とした場合、どのような対応を検討しているか記入してください。(自由記載) 別紙	別紙		問38: 施設利用者の避難に関して、他機関(他施設、地域企業、行政等)からどのような支援を受けていますか。該当するものを選択してください。(複数選択可) 1. 他施設からの避難の受け入れ協力 2. 協定等を結んでいる地域企業からの避難活動の協力 3. 防災の観点からの施設整備補助金等 4. 施設の避難計画の作成 5. その他 ※具体的な内容を自由記載	1245施設 379施設 269施設 1301施設 別紙
	問4: 問3で「3. 洪水害と土砂災害の避難確保計画を作成済み」とした場合、洪水害と土砂災害の避難確保計画を一元化して作成していますか。 1. はい 2. いいえ	232施設 47施設		問22: 台風や大雨など事前に災害の発生が予想される場合、職員を増員するなど勤務体制の強化をしていますか。 1. はい 2. いいえ	1994施設 1377施設		問39: 施設利用者の避難に関して、今後、他機関(他施設、地域企業、行政等)からどのような支援が必要だと感じますか。該当するものを選択してください。(複数選択可) 1. 他施設からの避難の受け入れ協力 2. 協定等を結んでいる地域企業からの避難活動の協力 3. 防災の観点からの施設整備補助金等 4. 施設の避難計画の作成 5. その他 ※具体的な内容を自由記載	1801施設 1170施設 1972施設 1237施設 別紙
	問5: 施設の非常災害対策計画を作成していますか。 1. はい 2. いいえ	3084施設 353施設		問23: 問22で「2. いいえ」とした場合、強化できない理由などあればご記入ください。また、その他の対策を取っている場合は、その内容を記入してください。(自由記載) 別紙	別紙		問40: 施設利用者の避難に関して、困っていることや不安なことがあれば記入してください。(自由記載) 別紙	別紙
	問6: 問5で「1」を選択するとともに、問3で「1～3」を選択した場合にお答えください。 避難確保計画と非常災害対策計画を一元化して作成していますか。 1. はい 2. いいえ	1667施設 953施設		問24: 施設において、防災の観点から職員や利用者を牽引(けんいん)するような職員(以下「防災リーダー」という。)をあらかじめ決めてありますか。 1. はい 2. いいえ	2846施設 515施設			
	問7: 避難確保計画を作成するにあたって、困ったことやご意見等がありましたら記入してください。(自由記載) 別紙	別紙		問25: 問24「1. はい」を選択した場合、防災リーダーの役割に該当するものを選択してください。(複数選択可) 1. 避難開始の判断を検討する 2. 他の職員や利用者へ防災知識を普及する 3. 防災研修等を受講する 4. 災害時に行政と連絡調整を実施する 5. 避難計画の見直しを実施する 6. その他 ※具体的な内容を自由記載	2441施設 2346施設 2004施設 2110施設 2011施設 別紙			
	問8: 非常災害対策計画または避難確保計画(以下「避難計画」という。)で定めている避難先について、該当するものを選択してください。(複数選択可) 1. 自治体の指定する避難先 2. 施設の安全な場所 3. 同法人(グループ法人含む)が経営する他の施設 4. その他 ※具体的な内容を自由記載	1868施設 2841施設 779施設 別紙		問26: 問25に関連して、市区町村から避難準備・高齢者等避難開始情報が発令されたら防災リーダーは参集することになっていますか。 1. はい 2. いいえ	2203施設 865施設			
	問9: 避難先について、災害の種類に応じた避難先になっていますか。 1. はい 2. いいえ	2782施設 530施設		問27: 市区町村から避難準備・高齢者等避難開始情報が発令されたとき、利用者を避難させることに対しての心配ごとや悩みごとについて、該当するものを選択してください。(複数選択可) 1. 避難先で入所者のケアの継続ができるかどうか心配 2. 入所者が安全に避難先まで移動できるかどうか心配 3. 施設内で円滑に避難するための整備が十分に整っているか心配 4. 特に心配ごとや悩みごとは無い 5. その他 ※具体的な内容を自由記載	2590施設 2597施設 1743施設 198施設 別紙			
	問10: 問9で「1. はい」を選択した場合、どのような理由で避難先を選定されたか、該当するものを選択してください。(複数選択可) 1. 洪水害に備えて、浸水が想定されるよりも高い施設の上階を避難先に選定 2. 洪水害に備えて、洪水浸水想定区域外を避難先に選定 3. 土砂災害に備えて、土砂災害警戒区域外を避難先に選定 4. その他 ※具体的な内容を自由記載	1924施設 662施設 742施設 別紙		問28: 問27で「4. 特に心配ごとや悩みごとは無い」以外を選択した場合は、避難に関する環境がどのように改善されれば、心配なく避難できると思うか記入してください。(自由記載) 別紙	別紙			
	問11: 平成29年以降、利用者が施設以外の避難先に、実際に移動するような避難訓練を実施したことがありますか。 1. はい 2. いいえ	734施設 2633施設		問29: 施設が2階以上の建物の場合、ご回答ください。 施設にエレベーターを設置していますか。 1. はい 2. いいえ	2708施設 104施設			
	問12: 問11で「2. いいえ」とした場合、実施していない(できない)理由等があれば、記入してください。(自由記載) 別紙	別紙		問30: 施設が2階以上の建物の場合、ご回答ください。 停電時は、エレベーターが使用できないことが考えられますが、その際、どのような避難を計画しているか記入してください。(自由記載) 1. 階段 2. エレベーター 3. スロープ 4. 階段移動用リフト 5. その他 ※具体的な内容を自由記載	2518施設 1735施設 500施設 321施設 別紙			
	問13: 避難計画に定めた避難先で、入所者のケアなどの事業継続が可能な場所はありますか。 1. はい 2. いいえ	1943施設 1373施設		問31: 洪水害に対する避難では、建物の上階へ避難することが有効ですが、その際、どのような方法で避難するのが有効だと思いますか。該当するものを選択してください。(複数選択可) 1. 階段 2. エレベーター 3. スロープ 4. 階段移動用リフト 5. その他 ※具体的な内容を自由記載	別紙			
	問14: 問13で「2. いいえ」とした場合、その理由があれば、記入してください。(自由記載) 別紙	別紙		問32: 問31で選択したものについて具体的にどういった利用を考えているか記入してください。(自由記載) 別紙	別紙			
	問15: 災害経験や避難訓練の結果を踏まえて、避難計画を見直したことがありますか。 1. はい 2. いいえ	2049施設 1296施設		問33: 非常用自家発電設備等を整備している場合のみご回答ください。 整備されているものについて、該当するものを選択してください。(複数選択可) 1. 非常用自家発電設備(軽油、灯油、重油) 2. 非常用自家発電設備(LPガス) 3. 非常用自家発電設備(天然ガス) 4. 可搬式(ポータブル型)発電機 5. UPS(無停電電源設備) 6. 小型バッテリー 7. その他 ※具体的な内容を自由記載	2321施設 139施設 21施設 1273施設 310施設 196施設 別紙			
	問16: 避難計画の内容を定期的に見直す必要があると考えますか。 1. はい 2. いいえ	3125施設 220施設		問34: 断水時における水の確保のための給水設備を整備していますか。 1888施設	1888施設			
	問17: 避難計画の作成または見直しを行う際に、それらの内容に関して、市区町村や専門家などから助言等を受けたことがありますか。 1. はい 2. いいえ	1386施設 1950施設		問35: 避難に有効な施設の設備や改築について、市区町村や専門家から助言等が必要と感じますか。 1. はい 2. いいえ	2851施設 497施設			